



令和6年度  
3月号  
社会福祉法人中央福祉会  
げんきな森中央保育園  
すみれ組

朝夕は冷え込みますが、お昼はぽかぽか陽気。日中、子どもたちは元気に園庭に出て砂場や築山で砂まみれになって外遊びを楽しんでいます。お部屋では、おやつや食事の準備を始めるとそれに気づいてイスに座ったり、食べ終わるとお皿を保育者に差し出したり、「お外に行くよー」の声かけに靴の置いてある場所に行き自分の靴を取り出したりと、園生活がしっかりと一人ひとりのものになっていることを感じています。すみれぐみで過ごすのも残り一カ月。一日一日を大切に子ども達と過ごしたいと思います。

＜今月のねらい＞

- ・保育者との関わりの中で模倣したり、手先や体を使って遊ぶ事を楽しむ。
- ・自分の欲求や表現を単語や二語文で伝える。
- ・保育者や友だちと簡単なやり取りや、一緒に遊ぶ事を楽しむ。
- ・保育者と触れ合ったり、スキンシップを取る事で親しみをもつ。

今月の歌♪

- ・うれしいひなまつり
- ・かわいいかくれんぼ

今月の絵本

- ・どんどこももんちゃん
- ・はらぺこあおむし

すみれのルーティン

検温をするとき、子ども達が「1・2・3・・・」と数字を数えて「もういいかい」を言うのが、おきまりのすみれぐみ。

発語が難しいお友だちも体を揺らしてリズムをとったり、他のお友だちが横で数えてくれたり・・・おしゃべりもすごく上手になってきました。



おにだぞー!



プッシュアート  
をしたよ!

絵の具の上にラップを置き、上から指で押して感触遊び&製作を楽しみました。



入園当初は泣いていた子どもたちも、すっかり保育園にも慣れ、のびのびとたのもしく成長しました。子どもたちの成長を近くで見守り、保護者の皆様と感動を共にできたことをうれしく感じます。

一年間、ご理解とご協力をありがとうございました。